

事務事業マネジメントシート (20年度実績と21年度計画)

21年度予算編成後 平成 21 年 3 月 20 日 作成
 20年度決算把握後 平成 21 年 6 月 20 日 作成

事務事業名		誘致企業支援事業(セミコンテックパーク下水道整備事業)			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	働く人々が輝き続けるまちづくり		所属部	産業振興部	課長名	米澤 俊一
	施策	12	商工業の振興		所属課	商工振興課	担当者名	大茂 竜二
	基本事業	35	企業誘致の促進		所属班	商工・企業誘致班	(内線)	1252
予算科目		会計	款	項	目	事業連番	<input checked="" type="checkbox"/> 20年度で終了 <input type="checkbox"/> 21年度から開始	
		1	7	1	3	-	成果優先度評価結果 - コスト削減優先度評価結果 -	
事業期間		<input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度)						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)								
【事業の内容】 企業誘致推進の一環として、セミコンテックパーク内に立地する企業の増設に伴う工場排水量の増加に対応するための下水道整備費用のうち一般財源分の費用を工事負担金として支出する。 【業務の流れ】 下水道整備は水道局で行い、実施する工事費のうち補助金並びに事業起債以外の単独経費を負担金として支出する。 【主な予算費目】 負担金補助及び交付金 13,500千円								

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		
① 手段(主な活動)	20年度実績(20年度に行った主な活動)(DO)	21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN)
	水道局分 特定環境保全公共下水道組合への受益地認可区域変更 補助金申請 竹迫汚水幹線管渠築造工事L=3,300m マンホールポンプ施設1箇所(φ150ポンプ2台) 関係者との協議	
② 対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	セミコンテックパーク内緑地管理道路 通行車両	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)=①の指標 (単位) ア 事業進捗率(工事ベース) % イ 協議回数 回
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	企業誘致の推進	⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)=②の指標 (単位) ア 舗装面積 m イ 通行車両数 台
④ 上位の目的(さらにどんな目的に結び付けるのか)	新設・増設が考えられる	⑦成果指標(意図の達成度を表す指標)=③の指標 (単位) ア 新設・増設に関する相談件数 件 イ
		⑧上位成果指標(上位目的の達成度を表す指標)=④の指標 (単位) ア 新設・増設面積 m イ

(2) 総事業費・指標等の推移

		単位	18年度 実績(決算)	19年度 実績(決算)	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ～ 年度
投入量	事業費	国庫支出金	千円							総 ト ー タ ル コ ス ト (期間 限 定 複 数 年 度 の み 記 載)
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円			12,000	7,329			
	(A) 事業費計	千円		0	0	12,000	7,329	0	0	
	うち指定経費	千円								
	うち時間外、特殊勤務手当	千円								
	人件費	正規職員従事人数	人							
延べ業務時間		時間								
	(B)人件費計	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	12,000	7,329	0	0	0	

指標	単位	18年度	19年度	20年度 目標(当初予算)	20年度 実績(決算)	21年度 目標(当初予算)	22年度 (目標)	23年度 (予定)	全体計画 ～ 年度
活動指標	ア % イ 回			100	100				3
対象指標	ア m イ 台			1734	1452				3
成果指標	ア 件 イ			0	1				
上位成果指標	ア m イ			0	1118				22 年度

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か?いつ頃どんな経緯で開始されたのか?
 H9年度に県がセミコンテックパークを整備し、セミコンテックパーク内周辺緑地は市に譲与され、市が維持管理を行っている。今回この周辺緑地西側隣接地に隣接企業の従業員駐車場を造成する計画があり、H20年6月末に完成を目指している。これにより市所有の緑地内を整備することにより、将来における企業の新設・
 ② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
 現在、周辺緑地の管理道路となっているので、利用者との調整が必要になってくるが、将来的には工業団地等の計画が考えられる。
 ③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?
 駐車場増設の立地企業からは早期実現の要望が出されている。

事務事業名	誘致企業支援事業(セミコンテックパーク 下水道整備事業)	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	---------------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部(SEE) *原則は20年度の事後評価、ただし複数年度事業は20年度における途中評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 緑地内道路を拡幅・舗装することにより、立地企業が今後新設・増設しやすい環境づくりに結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 将来において新設・増設が考えられるので妥当である。
	③対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか?意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 この地域は県の工業団地隣接であり、工業用地の適地である。
有効性 評価	④成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 将来において新設・増設が進むと考えられる。
	⑤廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 21年度計画(21年度に計画している主な活動)(PLAN) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 駐車場計画が中止になった場合この事業も休止となり、駐車場造成が完成とともに着工し工事完了をもって終了となる。隣接の従業員駐車場造成が平成20年6月末完成の予定であるので、先延ばしはできない。
	⑥類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか?類似事業との統廃合ができるか?類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒(具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業が他にない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率的 評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 既設の管理道路を利用し、大型車両の通行もないので、簡易舗装とし、道路舗装並びに側溝敷設の施行延長も最小限にとどめた。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか?(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 工事業者との打合せ協議が中心であり、コスト増の要因とならないよう効率的な協議を実施した。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ ⇒3評価結果の総括(SEE)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 この事業の意図は企業誘致の推進であり、半導体関連企業が集中する地域であり将来的に企業の新設・増設が考えられるので妥当である。

3 評価結果の総括(SEE)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)												
<table border="0"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率的性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率的性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	→
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
③ 効率的性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり											

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率的改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) 事業完了。	(2) 改革・改善による期待成果(廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持					低下			
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

(3) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策特になし。

5 事務事業貢献度評価結果(施策の統括課長の総括)

(1) 目的の直結度	2	(直結度高い 1~3 直結度中 4~6 直結度低い 7~9)
(2) 貢献度	3	(貢献度高い 1~3 貢献度中 4~9 貢献度低い 10~12)